

第 21 回 放送番組審議会議事録

平成 29 年 9 月 27 日

株式会社シーエス・ワンテン

株式会社テレビ朝日

1. 開催年月日 平成 29 年 9 月 27 日 水曜日 午前 10 時 30 分～12 時 00 分

2. 開催場所 株式会社テレビ朝日本社 8 階特別会議室

3. 委員の出席

委員総数 8 名

出席委員数 7 名

出席委員の氏名

委員長	池井 優	(慶応義塾大学名誉教授)
委員	石田 則明	(無線システム研究所代表)
委員	黒鉄 ヒロシ	(漫画家)
委員	高木 美也子	(日本教育財団主幹研究員)
委員	丹羽 美之	(東京大学大学院准教授)
委員	藤田 興彦	(児童育成協会理事長)
委員	元村 直樹	(早稲田大学国際情報通信研究センター研究員)

※欠席委員

委員	戸張 捷	(株式会社ランダムアソシエーツ代表取締役)
----	------	-----------------------

放送事業者側出席者氏名

株式会社シーエス・ワンテン	代表取締役社長	福田 泉
	業務推進本部長	渡辺 慎一

株式会社テレビ朝日 総合編成局編成戦略部

部長	清水 克也
統括担当部長	吉川 大祐
	前田 健太郎
	柿野 陽

総合編成局 CS 事業部

部長	前田 寿之
CS 編成担当部長	谷 俊之

4. 議 題

「テレ朝チャンネル1 ドラマ・バラエティ・アニメ」、
「テレ朝チャンネル2 ニュース・情報・スポーツ」の番組について

5. 議事の概要

- ・事業報告
- ・編成説明
- ・番組審議

「テレ朝チャンネル1 ドラマ・バラエティ・アニメ」課題番組の審議
『ただいま、ゲーム実況中！！』

「テレ朝チャンネル2 ニュース・情報・スポーツ」課題番組の審議
『ワールドプロレスリング オレの激闘！ベスト5 武藤 敬司 編』

6. 審議内容

①シーエス・ワンテンの事業報告

- 110度CS放送の加入者状況について、全体としてなだらかに下降気味である。ネットとCSの使い分けがはっきりしている。昨年スカパーでのJリーグ放送がなくなり大幅減少した加入者だが、その後はなだらかに横ばいである。
- 主力商品「新基本パック」は月額3,670円で47チャンネルを視聴できる。ニーズが減ってきており月によって変動はあるが現在はおよそ76万件。
- 「セレクト5」は月額1,980円で5チャンネルを選ぶことができる。商品発売以来、堅調に加入者を伸ばしている。見たい番組だけを見るという傾向は変わらないと考えられる。
- 110度CSの高画質化が進んでいるなか、シーエス・ワンテンは9月15日より「ディズニージュニア」を迎え、現在7チャンネルの運用を行っている。

②テレビ朝日CS事業部の事業報告

「テレ朝チャンネル1 ドラマ・バラエティ・アニメ」

- ケーブルテレビ等を含めた契約者数は7月末時点で約523万件。昨年同月より約8万件的純増である。
- ドラマ、バラエティ番組、音楽ライブコンテンツなどを充実させオリジナルバラエティ番組を強化し、加入者の増加を目指す。

「テレ朝チャンネル2 ニュース・情報・スポーツ」

- ケーブルテレビ等を含めた契約者数は7月末時点で約641万件。プロ野球放送がなくなり2016年4月より2017年2月までで約70万件減少したが、本年度から野球以外のコンテンツを強化した結果再契約が増え2015年と同等の契約者数を獲得した。
- 報道番組を放送しながらも、プロレスやサッカー、フィギュアスケート、体操などのコンテンツが人気なので、支持していただきながら今後も加入者数を増やしていく。

③テレビ朝日編成戦略部の報告

10月編成について

「テレ朝チャンネル1 ドラマ・バラエティ・アニメ」

- マスに向けたコンテンツは継続しつつ、それ以外にコア層に向けて、より加入者が増えるような番組を強化し、単発や月1回の番組として編成しているのが特徴である。
- AKBやハロプロと言ったアイドルグループや人気声優の番組を編成している。

「テレ朝チャンネル2 ニュース・情報・スポーツ」

- 世界体操、フィギュアスケート、プロレスといったじっくり見せる番組作りをおこなっている。
- チャンネル1・2ともに韓国ドラマやチャンネル1ではK-POPの音楽ライブを多く放送しているが、日韓関係が視聴率に影響していることはない。

◆テレ朝チャンネル1 ドラマ・バラエティ・アニメ

『ただいま、ゲーム実況中!!』 番組審議◆

<番組内容>

CSテレ朝チャンネル発のバラエティ「ただいま、ゲーム実況中!!」

ネットの世界で絶大な支持を誇るゲーム実況は、実況者も視聴者も増え続け、今や、数千万・数億円を稼ぐプロゲーム実況者も出現するなど、その勢いはとどまるところを知らない!! この番組では、ゲーム好きの著名人らを集めて実際に生放送でプレイしてもらい、ゲーム実況を通して、ゲームの魅力や最新情報をお届けします!!

今回は、地上波でのレギュラー放送に合わせてCSでもリレー方式でお届け!!

<出演者>

古川未鈴（でんぱ組.inc）、パンサー
リョウガ（超特急）、塩地美澄 ほか

〈委員意見〉

- おもしろかった。もともとテレビとゲームは相性が良い。ずっと今までテレビがやってきたことで、その延長上にこういう番組が出てくるのは必然なのではないか。Twitterなど、視聴者の参加も適度に入れていて良い。
- ゲーム自体は問題なく面白いが、サンドイッチで挟む前後の部分がいかにも昔のテレビ的なつくりで一番新しいものと古いものが混在している。
- 番組に出てくる男女が気のきいたことを言うわけでもなく、騒いでいるだけのように見える。他人がやっているゲームを見る楽しさがわからなかった。
- 区切りもはっきりしていて、ひとりでやるより明るい。「みんなでやると超楽しい」と番組内で言っていたが、やはりそういう理由はわかると思った。
- テレビで東京ゲームショーの話題が取り上げられ、プロのゲーマー同士の対決をお金を払って見に行くという話が出ていた。それを考えるとこういう番組もありなのかなと思った。

- 顔ばかりではなく手元も見たい。ゲームを操作している時の体の動きを同時に映せば、その人の個性的な部分が見えてきてもっと面白くなるのではないか。

◆テレ朝チャンネル2 ニュース○情報○スポーツ

『ワールドプロレスリング オレの激闘！ベスト5～武藤敬司編～』 番組審議◆

<番組内容>

プロレスで名を馳せたレジェンドレスラーが、自らのベストマッチ5試合を選び、当時の心境、思い出、今だから話せることなど、試合映像を見ながら当時を振り返るトーク番組。激闘の5試合をノーカットでお届け！

司会は、蝶野正洋！レスラー同士ならではのトークは必見！

今回のゲストは、今なおレスラーとして現役で、33年目を迎えた武藤敬司。これまでのレスラー生活の中の激闘で、最も心に残る5試合を本人が選出。若き日の自身の感想やレスラー人生を決定づけた話など、武藤ファンは必見だ！そして、プロレス界を長年背負ってきた重鎮、武藤&蝶野ならではの話の展開にも注目が集まる。

<出演者>

蝶野正洋【MC】、武藤敬司

<委員意見>

- 最近のプロレスは派手な衣装とかパフォーマンスだが、この番組で昔の試合を見た時に黒いパンツ姿で、これぞ「プロレス」といった感じで非常に興味深かった。
- 試合をノーカットで見せるのは大前提で、試合に集中しつつ良いところで、控えめに二人なワイプと解説の声が入ってくるのがよかった。いいバランスで作られていた。
- マニアの目線にもこたえつつ、一般の人が見てもなんとなくこういう世界というのが理解できるような番組に作られていてうまいなという印象を受けた。
- キー局がやるCS番組としては理想の形なのではないか。単体でこの番組を放送しても面白くないが、実際のプロレス中継も放送し、このようなトーク番組もあるのが強みのだろう。
- 蝶野さんと武藤さんの間にもう一人解説者かアナウンサーがいたら仲間内の内輪話が広がりを見せたのではないか。
- ワールドプロレスリングはテレビ朝日の持っている最大の資産のひとつで、それをどう生かすかという意味でも面白いと思った。

7. 審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置その年月日

今回の審議会に出された意見については、審議会が開かれた平成29年9月27日以降、各番組のプロデューサー、担当者へのフィードバックをはじめ、番組制作会議等で活用し、更なる番組の向上のために適切な措置を講じるよう努めています。

8. 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、方法、及び年月日

平成 29 年 11 月以降に、ホームページに審議会概要を掲載、公表する予定です。

9. その他の参考事項

平成 30 年度、次回の放送番組審議会は平成 30 年 3 月に開催予定。

以上